

令和7年度首都圏等販路開拓・販売力強化総合支援事業（新商品販路開拓総合支援事業）

仕様書に対する質問書への回答

番号	質問	回答
1	当社は東京都港区に本社があります。弊社は省庁や地方公共団体からの業務受託実績がありますが、これまで岡山県内事業者を直接支援した実績はありません。他県での豊富な実績を活かして本事業に応募することは可能でしょうか。	応募可能です。
2	仕様書「2 業務実施場所」に関して、岡山県内にオフィスを持たず、東京都内のみオフィスがある場合でも応募可能でしょうか。オフィス要件について、何か条件がありましたらご教示ください。	応募可能です。オフィス要件はありません。
3	仕様書「3(1)①見本市出展」において「出展回数によって自己負担金の額に差を設けるなど、経験の浅い事業者にも参加を促せるような募集の仕組みを構築すること」とありますが、以下についてご教示ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本事業で想定する支援対象企業の数をご教示ください。</li> <li>・ 「FOODEX JAPAN」および「東京インターナショナル・ギフト・ショー」への出展費用は本委託費から支出される想定でしょうか。</li> <li>・ 自己負担金は具体的にどのような経費の想定か、また、どの程度の金額を想定されていますでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出展事業者数の目安は特に設けていません（当室としてはできるだけ多くの事業者に出展していただきたいと考えています）が、直近の実績では、「FOODEX JAPAN2025」は16社、「東京インターナショナル・ギフト・ショー春2025」は8社が岡山県ブースに出展されました。</li> <li>・ 「FOODEX JAPAN」もしくは「東京インターナショナル・ギフト・ショー」への出展費用は本委託費から支出される想定です。</li> <li>・ 仕様書「3（1）①見本市出展」に記載の自己負担金はブース出展料の1/2程度を想定しておりますが、具体的な負担率も含め、ご提案をお願いします。</li> </ul>
4	仕様書「3(1)①見本市出展」において「FOODEX JAPAN」または「東京インターナショナル・ギフト・ショー」が指定されていますが、これらの見本市を特に指定された理由や背景をご教示ください。また、岡山県として特に支援したい産業分野（食品関連事業者や地場産業の雑貨系事業者など）がありましたら、併せてご教示ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内企業のニーズを踏まえ、効果的な販路開拓の機会を提供するため、当大規模見本市への出展支援を実施することといたしました。</li> <li>・ 当室としては、主に県内産の原材料を活用する加工食品、非食品（雑貨等）の製造業を広く支援しております。</li> </ul>
5	企画提案書作成方法等説明書「第3 審査方法」において、プレゼンテーションの機会がありますでしょうか。ある場合、その日程や時間、形式等についてご教示ください。	プレゼンテーションの実施は予定していません。
6	支援対象となる岡山県内事業者の選定方法や募集方法について、何か県として指定や想定されている方法はありますか。	指定及び想定はありませんので、幅広く検討していただき、ご提案をお願いします。